Ambitious

アンビシャス100人の仕事

2024年秋冬号
Vol.23

高校生の進路と向き合う

文化・芸術　公務員　国際・物流　IT・メディア・モノづくり　医療・生命

キャリア教育マガジン

33人の先輩が登場

「好き」「楽しい」が、進路選びにつながる理由。

音を駆使してメッセージを届ける仕事

キャラクターに命を吹き込む3Dモデラー

地域の将来像を探していく仕事

都市のインフラを支える仕事

自然との接点を紐解くコンサルティング

安心と安全運行で笑顔に貢献する仕事

表紙撮影協力：東京農工大学（2023年撮影）

アンビシャス 100人仕事
未来を見つめる「アナタ」を応援！ 先輩の「声」お届けマガジン

CAREER STUDY
キャリアスタディ

ワークシート

ワーク 1

10分 ワークの目安

先輩たちの
体験談を見てみよう

**本編から
将来のヒントを
見つける**

本誌「アンビシャス」で印象に残った先輩は誰？

2人書き出してみよう!!

1 職業 ＿＿＿＿＿＿ No. ＿＿＿＿ 先輩名 ＿＿＿＿＿＿ 先輩

この先輩のココがすごい!

2 職業 ＿＿＿＿＿＿ No. ＿＿＿＿ 先輩名 ＿＿＿＿＿＿ 先輩

この先輩のココがすごい!

ワーク 2

自分の情報を整理する
自分の将来に興味を持とう!!

15分 ワークの目安

記入のPOINT

STEP1: **あなたの夢や目標**（現時点の進学先や職業のビジョン）

STEP2: **なぜなら**（上の「夢や目標」につながったと思う理由やきっかけ）

STEP3: **だから**（実現するために必要なこと）

STEP1は
あなたの現時点での希望を記入しよう!
- 「将来やりたいことや学びたいことがぼんやりしている人」
  →どんな学生生活を送りたいか書こう!
- 「学びたいことがあるから進学したい人」
  →学部・学科名を書こう!
- 「将来やりたいことのために進学したい人」
  →将来の仕事・職業を書こう!

STEP2は
STEP1の「夢や目標」の理由を書こう！ヒントになった出来事やきっかけとは？

STEP3は
STEP1の「夢や目標」を実現するために必要な資格や進路などの条件を箇条書きにしよう!

ワーク SP

特別授業用!

年	組	番

氏名

STEP1 先輩の話しをまとめてみよう!

1 具体的な職業名:

職業の特徴:

2 大学選びのポイント:

3 仕事内容:

STEP2 気になるメモ・感想・まとめ

1 この先輩への疑問・質問:

2 気づき・感想:
働くってどういうこと?どんな「働く」がある?自分にできることって何?

社会人の出前授業を募集します

総合学習の授業を使ってアクティブラーニング

アンビシャスの授業は都立校卒業生がメイン

都立高校に「都内で活躍している先輩」を派遣して、「なぜ高校で勉強をするのか」「将来に繋がる大切な時期」をテーマに授業時間を使い出前授業を実施します。

応募方法 社会人講師を呼んだ特別授業をご希望の先生は

❶学校名 ❷ご氏名 ❸連絡先 を info@amb100.com まで

働く

「広告」は、人の心にちゃんと届けられる魅力的でおもしろい手段

株式会社読売広告社
http://www.yomiko.co.jp/

東京藝術大学
美術学部
先端藝術表現科 卒業

住吉 美玲さん
クリエイティブディレクター

自分だけの手段でアートを表現したい

幼いころから絵を描くことやものづくりが好きだったので、地元・熊本にある県立第二高校の美術科に進学しました。高校時代に、油絵や彫刻、グラフィックデザインといった幅広い美術分野に携わり、「自分の表現したいことを、自分だけの手段で伝えるため、『現代アート』を学びたい」と思うように。そこで、国公立の美術大学では唯一、現代アート専門の学科を有する東京藝術大学を目指し、美術学部先端藝術表現科に進学しました。

刺激的な環境で自分の表現を追求する日々

先端藝術表現科の教授陣は第一線で活躍しているアーティストが多く、同級生も才能や個性あふれる人たちばかりで、入学当初は周りに圧倒され、悩んだことも。また、テーマの決まった課題は少なく、「何かと何かの偶然の出会い」という題材が与えられるなど、自由度の高い授業ばかりで驚きました。自分の取り組み方次第で、とことん突き詰めることも、適当にさぼることもできるんです。そんな刺激的な環境で、さまざまなアートを学び、多くの作品を手がけ、気がついたら「言葉」のもつ表現力に夢中になっていて。3年から演劇評論のゼミに入り、言葉や文章の表現を学びました。

読売広告社に入社し、CMやWEBなどのプロモーションを担当

大学3年次にインターンシップに参加しました。「チームで目的を共有し、広告を作り上げる」体験がとても印象的でした。大学の課題制作などは自分一人での制作ばかりだったこともあり、とても新鮮に感じました。入社後は営業職として、ハウスメーカーや電子書籍などのクライアントを担当し、テレビCM、交通広告、WEB広告、イベント、キャンペーンなどのプロモーションに携わっています。現在はクリエイティブ職として、アウトプットにこだわった業務をしています。CM用の絵コンテを修正したり、広告のテキストを執筆したりと、大学での学びはさまざまな場面で役立っていますね。自分が手がけたものがかたちになって、クライアントから喜ばれたり、消費者のみなさまから「おもしろい」「いいCMだね」と良い反応をいただけたりすると、何より嬉しいし、やりがいを感じます。

楽しみながら仕事と向き合いたい

「思考の楽しさ」と「自由な発想」です。これらは今、仕事をするときの大切な土台となっています。多種多様な商品のプロモーションを手がけ、一つ一つを納得のいくものにするために、好奇心をもって調べたり、実際に商品を試したり、まずは自分が楽しんで仕事と向き合うことを意識しています。広告は、ちゃんと人に届けられる、魅力的な手段です。これから先、いろいろな仕事を手がける上で、つねに「今の仕事を誇れる自分でいたい」と思っています。

東京藝術大学

表現と表現がぶつかりあう場で生まれる、美術に対する「姿勢」と「覚悟」

[美術学部教務係] 050-5525-2122

@tokyo_geidai　tokyo_geidai

関連キーワード　広告プロモーション・マスメディア・クリエイティブ・販促キャンペーン

あらゆる「音」を駆使することで、視聴者に的確なメッセージを届ける

自分の趣味を仕事にしたい！

高校進学にあたり、将来の進路について考えた際、自分の趣味につながる仕事がしたいと思いました。当時から好きだったのは、ジャズやバンドなどの音楽、映画やゲームなどの映像。それらに携わる仕事がしたいと考え、専門的に学べる日本大学芸術学部に入学したいと思い、逆算して付属校である日本大学第一高等学校に入学することを決めました。

理論と実践を通して、音響技術を学ぶ

放送学科のカリキュラムは、1年次から段階的・多層的に積み上げていく形で、基礎的な知識・技術を身に付けるのと並行して、放送業界で活躍されている講師が務める実習で実技スキルも習得していきました。例えば、実際のマイクで音を録ったり、ロケに行って番組を作ったりと、学年が上がるにつれて実習の規模は大きくなっていきました。授業以外では、学校の機材を活用して、バラエティー番組や短編映画など自主制作をする機会も。脚本家や監督、カメラマンなど、多様なメンバーと協力しながら1つの作品を作り上げる過程を知ることができました。それらの経験を経て、機材の使い方を学ぶと同時に、自分たちの表現に活かすセンスを磨き、現在の仕事につながる基盤を固められたと思っています。

音で表現する楽しさと、社会貢献度の大きさがやりがい

現在は、多様なコンテンツにおいて、音楽や効果音などあらゆる「音」を駆使して、コンテンツの魅力を引き出し、視聴者に的確なメッセージを届ける仕事をしています。なかでも、番組制作の最後の工程であるMA作業をメインに行っており、ロケの素材に入っている、風や雨などの自然音、人の声などの音量を調整したり、シーンや登場人物の心情にマッチする音楽を乗せて、より深く届くようにするなど、展開に合わせて、音で共感を表現しています。今の仕事の楽しさは、音で表現すること。MAによって、繊細なバランスで音をよどみなくつなぐと、番組に感情が乗ったようで自分でも感動します。また、被災者やマイノリティの方に寄り添う番組など、NHKだからこそ届けられる番組もあり、社会貢献の大きさを感じています。

好きを信じて突き進み、自分にとっての幸せを！

NHKには多種多様なプロフェッショナルがいますが、共通点は「いろいろな人と連携しながら1つの作品を作り上げていくことが好き」ということだと思います。番組制作は総合芸術なので、チームワークが欠かせません。就活をしていると、自分が好きなことや、生活の安定、働き方など、どれを優先すべきか迷う方も多いかもしれません。キャリアを積むなかで私が痛感しているのは、1日8時間、週5日仕事をするなら、好きなことをしたいということです。「好きこそ物の上手なれ」で、自分の好きを信じて突き進むことで、自分にとっての幸せを手に入れてほしいと思います。

NHK 日本放送協会
メディア技術局 コンテンツテクノロジーセンター
https://www.nhk.or.jp/

日本大学
芸術学部
放送学科 卒業

鈴木 ひとみさん
メディアエンジニア

「8つのアート1つのハート」
アートの総合学部「芸術学部」
［本部入学課］03-5275-8001（問合せ先）
@nihon-u.nyushi
自主創造 日本大学

働く

平面のキャラクターを立体に！

ゲームの面白さを視覚的に伝えるデザイナー

自分の可能性を信じよう！

©スタジオ・ダイス／集英社・テレビ東京・KONAMI
©Konami Digital Entertainment

株式会社コナミデジタルエンタテインメント
『遊戯王 デュエルリンクス』デザイナー
URL：https://www.konami.com/

武蔵野美術大学
造形学部／日本画学科 卒業

大藤 千佳子さん
3Dモデラー

自身の興味から日本画学科の道へ

高校時代から興味があった日本画を学びたいという思いから、日本画学科のある大学を探しました。元々は芸大を目指していたのですが、浪人生活のなかで絵に対するモチベーションの変化や、フレッシュな空気に触れながら心機一転したいという思いも出てきたため、現役生が比較的多い武蔵野美術大学へ進学することに。また、就職実績が豊富であることも進路選択の理由の1つになっています。

日本画を入口として、個性的で新しい表現を育んだ4年間

武蔵野美術大学では、自分の興味があった日本画はもちろん、Adobeなどのデジタルツールを活用したデザイン分野や、彫塑、その他幅広い分野で勉強する機会をいただきました。具体的には、1・2年次では、日本画のほかに造形基礎という授業があり、前述の通りデジタルツールを活用したデザインなどを学び、3・4年次では、各自が日本画に集中して取り組み、新しい表現や創造にチャレンジしていくカリキュラムでした。風景画・人物画の指定や絵のサイズの決まりはあっても、それ以外はすべて自由に描かせていただくなど、個性的であることを推奨してくれたのが印象的でした。また、日本画学科には広いアトリエがあり、学生がそれぞれ自由に使えるスペースがあります。展示企画に参加する機会が多くあったり、作品制作に取り組みやすい環境だったと感じています。

チームワークによって、自分一人ではたどり着けない景色を見られる

現在は、「遊戯王 デュエルリンクス」というモバイル向けゲームの3Dモデラーとして、2Dのキャラクターのイラストや小物、背景などを立体的にする仕事を行っています。専攻の日本画とはジャンルが離れているように思われますが、形を繊細に描写する作業としては共通する部分が多く、自分に合った仕事だと感じています。3Dモデル自体は完成しても動かないのですが、アニメーター担当が動きをつけてくれると、自分が作成した3Dモデルに命が宿ったようで感動します。それが、ゲーム内の機能や体験として、多くのお客様に届けられます。私が担当するのは、立体化するところまでですが、チームで仕事をすることによって、動きや映像が加わり、自分一人ではたどり着けない景色を見られるんです。そんなチームワークの楽しさは大きなやりがいとなっています。

好きを極めて、仕事に活かす！

ゲームのデザイナーの仕事には、創造力を持って新しい技術やコンテンツに挑戦できる方が向いていると思います。日々表現できる範囲が増え続けているため、幅広く様々なことに興味を持てれば、素敵なゲーム体験の提供につながるのではないでしょうか。エンタメ・ゲーム業界では、何か1つでも強みがあれば、それを仕事に活かすことができます。進路を決めきれない方も、自分の好きを極めることを大事にしてほしいと思っています。自分の可能性を信じて、今取り組んでいることを精一杯頑張ってください！

グラフィックデザインの原理や可能性を知るために、身体を動かし、五感を働かせる。

@musabi_koho　tcs8156l

MAU

関連キーワード　ゲーム・エンタメ・デザイナー・3Dモデリング

働く

記者が集めた情報は私のデザインを通して分かりやすく伝わっていく

美術プレイヤーとして食べていく

「吹奏楽に打ち込む様子を見る限り、君はプレイヤータイプだ。」絵を描くことが好きだった私が美術教諭を目指そうかと進路相談した教師の一言で、私の進路は決まりました。プレイヤーとして食べていける道を探してみると、就職率の高いデザイン科が見つかりました。志を同じくする友人に紹介してもらった美術予備校で受験の準備をして、武蔵野美術大学に入学しました。

学びは「好き」を突き詰めた

大学のカリキュラムは1年生で絵画から彫刻まで幅広い視点からデザインについて学び、2年生以降で専攻を絞っていく流れ。私はもともと読書が好きだったこともあり、エディトリアルデザイン（雑誌・書籍など紙面のデザイン）を専攻しました。ブックデザインの歴史を学ぶ内に日本の古書のデザインへの興味が高まり、卒業制作では和紙を徹底的に深掘り。工房を取材し、実際に和紙を作り「和紙とは」というテーマで本にまとめました。リサーチや体験にもとづき、本質を見抜いた上で情報を整理することを大事にした武蔵野美術大学での学びは、現在の仕事にも生かされています。

私の仕事で人々の毎日を彩る

就職活動では、新聞社の中でもデザイン部の仕事が豊富な朝日新聞を志望しました。私が新聞社を選んだ理由は実用性。「実生活で役に立つもの」に関わりたいという思いがあり、大学で学んだデザインの力が毎日の生活に活かされる場は新聞だ、と考えました。最初の3年間は新聞に載るインフォグラフィック（データなどを視覚的にわかりやすくする表現）などを制作していました。記事の形は速報から時間をかけて作る特集までさまざまです。現在は朝日新聞デジタルの特集コンテンツを制作しています。参院選では、質問に答えると自分の支持政党がわかる「ボートマッチ」のデザインをしました。SNSで拡散され、大きな反響を受けたことは強く印象に残っています。

わかりやすさのために泥臭く働く

この仕事に向いている人は、何にでも興味を持てる人です。内容に合わせてわかりやすく、魅力的なコンテンツを作る方法を模索する意欲と能力が活きる場所だと思います。仕事を進めていく上では判断力とコミュニケーション能力も必要です。速報などは短時間で制作する必要があるので、言葉を尽くして泥臭くコミュニケーションを行うこともデザイナーの仕事のうちです。

まだまだ知らない仕事がたくさんあるハズ

将来の夢がないということは悪いことではありません。世の中には自分の知らない仕事が山ほどあります。「夢がないから無難な進路に」と思うのではなく、少しでも興味が湧いた方向へ動くことで道が拓けると思います。

株式会社朝日新聞社
編集局 デザイン部
https://www.asahi.com/corporate/

武蔵野美術大学
造形学部
視覚伝達デザイン学科 卒業

山市 彩さん
情報デザイン

関連キーワード　グラフィック・報道・出版・新聞記者・新聞編集者

何かを知る、得るということは己の武器になる

働く

株式会社コロプラ
https://colopl.co.jp/

東京造形大学
造形学部 デザイン学科
グラフィックデザイン専攻領域 卒業

都立片倉高校出身

七種 花奈さん
グラフィックデザイナー

イラストを描くだけではなくデザインのスキルを

イラストの仕事をするために専門学校に入ろうかと漠然と考えていましたが、果たしてイラストを描くだけでやっていけるのだろうかという不安はありました。高校は造形美術コースを選択していたので、デザインの分野でスキルをあげていこうと思い、大学進学を決意しました。

卒業制作はふっと浮かんだ閃きから

大学ではグラフィックデザインを学び、卒業制作は、絵の具を水に入れたときの「じわっ」と溶ける瞬間を形にしたくて、組み合わせてアルファベットを制作しました。インクが溶けた瞬間を何枚も写真におさめ、ソフトで編集して、パーツごとに3層くらいに組み合わせて一つのアルファベットを作っています。水の中を表現したくて、素材はアクリル樹脂を採用しました。この作品は優秀作品であるZOKEI賞にノミネートされましたが、もっとライティング（光を当てる）作業を行っていれば「ZOKEI賞がとれたかもしれない」と先生から評価をいただきました。細かな努力の必要性を気づかされたきっかけとなりました。

今の仕事に巡り合えて良かった

私は現在バックオフィスでデザイナーとして、広告やノベルティをはじめSNSや資料、POP、社内ポスター制作などさまざまなクリエイティブのデザインを手掛けています。入社当時はデザイナーとして社会でやっていけるかと不安でしたが、新しいことや楽しいことがどんどんできるようになるので、この仕事と巡り合えてよかったと気持ちに変化が起きています。もちろん大学で学んだ分野が活かせる仕事も多く、イラストを描くことにもデザインが活かせるようになったのでグラフィックデザインを学んできて本当に良かったと実感しています。

相手に伝わるような表現方法が身につく

私は好奇心旺盛な性格のため「あれやりたい、これやりたい」とさまざまなことに関心を持っているのですが、今の職場では、チャンスが巡ってくる環境に身を置かせてもらっていると思います。デザインの仕事は、本当にさまざまな人との関わりがあります。デザインに全く携わったことがない人ともお仕事をする機会があり、そういった人に理解してもらえるよう分かりやすい言葉にしてみることで、自分自身もより理解を深めることができます。そして会話を重ねることによって、「相手が欲しいと感じているデザインはこういうものかな？」と見出す力が付いてきたと思います。

学ぶことに貪欲であれ

皆さんには学ぶことに貪欲であって欲しいと思います。自分がやってみたいと思ったことはとにかく何でも調べてみてください。ネットでも、書籍でも、周りにいる方々に聴いてみるのもいいですね。在学中に教授に言われた「無知は罪だ」という言葉が今も私の心に刺さっています。知識を身につけた上で、言葉にしていくと信憑性が増しますし、何か知識を得るということはあらゆる点で皆さんの武器になっていくはずです。

関連キーワード　DTPデザイン・ビジュアルコミュニケーションデザイン・企画開発

興味を広げ、自ら知識を深めることで新たな出会いや機会に繋がる！

夢中になったモデル制作の授業

幼少期から絵を描くことやプラモデル作りが大好きでした。また、車にも興味を持ち、カーデザイナーを目指してプロダクトデザインが学べる大学を探しました。そして、アットホームな雰囲気に惹かれ東京造形大学に進学を決意。そこでは当初学びたいと思っていたプロダクトデザインだけでなく、コンセプトデザインや建築に触れる授業も受け、自分の興味の幅が広がっていくのを実感する日々を過ごしました。中でも特に印象深かったのはモデル制作の授業で、さまざまな材料や技法を駆使して自分のアイディアを形にする過程で、技術的スキルだけでなく、美的センスや想像力も養えました。この授業に夢中になり、クラスで「一番モデル制作が上手！」と言われた経験は、現在デザインに関わる者としての自信に繋がっています。

お客様一人ひとりのニーズに応えたい

「モノを形にする」ことに夢中になっていた大学時代、私には特別な友人がいました。彼は大学外の人々とも広く交流し、知識を広げるタイプでした。ある授業で彼とモデル制作やデザインについて話し、それをきっかけに課題を一緒に行い、授業後もデザインについて語り合いました。彼の高い制作力に触発され、デザインについてより深く考えるようになりました。それまではカーデザイナーを目指していましたが、社会のニーズや問題解決よりも、一人ひとりのニーズに合わせたモノづくりに興味を持つ一つのきっかけとなり、現在の仕事との出会いに繋がりました。

挑戦と成長を下支えする大学での経験

現職の原型課では、デザイナーが作成したジュエリー図案をもとに、3DCADを使用して原型を制作しています。オーダーメイド製品を扱っているため、同じものを繰り返し作ることはありませんが、大学時代に得たデザインの知識も活かしつつ、制作後には他部署と出来上がりを確認し、次回に何を活かすべきか、さらにお客様に満足いただくにはどの技術を磨くべきかを話し合っています。他部署と常に協力しながら進めることで、技術力と造形力の向上、そしてCADの使い方も上達していると実感しています。デザインだけでなく多くの知識を得ることができた大学生活のすべてが、現在の職場でも活きています。

多くの出会いと学びを大切に

多くの出会いや経験を通じて「物事をさまざまな角度から見ること」の大切さを学びました。興味が持てないかもしれないと思った授業でも真剣に聞くと、意外なところで面白さを見つけられます。そこから疑問に思ったことについて調べたり、苦手かなと思うことにもチャレンジしてみる。私は東京造形大学でそのような志を持った同志にも出会えました。興味を広げ、自ら調べて知識を深める！すべての経験が未来のあなたに繋がると思います。

株式会社ケイ・ウノ
製造部 原型課
https://www.k-uno.co.jp/

東京造形大学
造形学部 デザイン学科
インダストリアルデザイン専攻領域 卒業

池田 悠人さん
3D CAD制作

幅広い分野で人々の生活を豊かにする、
創造性に富んだ表現力を身につける。

[進路支援課] 042-637-8716
@TokyoZokeiUniv
tokyo_zokei_univ_official
Tokyo Zokei University

関連キーワード　プロダクトデザイン・3D CADモデル制作・ジュエリーデザイン

働く

製品製造の枠を越え、デザインの力で新たな価値を生み出す

未知にこだわること

再入学した美大での学びを活かし、新たな価値を創造する

大学時代、プロダクトデザインを専攻して製品デザインや立体的なものづくりを学びましたが、実は高校卒業後は1年だけ筑波大学に在籍していました。そこでもデザインは学べたのですが、もっと専門的なスキルを身につけたいと思うようになったんです。そこで1年休学して美術予備校に通い、プロダクトデザインで著名な多摩美術大学に入学し直しました。実際の業務では3Dモデリングや量産のための設計など、新しく学ぶことも多くあるものの、様々な素材を使って実際に形にしていく造形の学びは今の仕事にも役立っています。就職活動では、ヤマハでのインターンシップ参加が、進路の決め手となりました。もともと吹奏楽部でアルトサックスを演奏していて音楽が好きだったこと、そして製品製造だけでなく実験的なプロジェクトにも携われることを知り、魅力を感じたんです。音楽とデザインを融合させた仕事に可能性を感じました。

デザインの力で、製品製造の枠を超えた提案を

製品デザインに加え、未来につながるコンセプトモデルの提案もしています。例えばStepping Out of the Slateというプロジェクトでは、新しい音楽の楽しみ方をテーマに、人の演奏に合いの手を打つ小さなリズムマシンのようなプロトタイプをデザインしました。現時点では製品化の予定はありませんが、デザインの可能性を追求し、会社の価値観を表現する大切な活動です。自由な発想から生まれたアイデアが、将来の製品に活かされる可能性もあります。

機能だけでなく、使う人の価値観を大切にするデザイン

音楽に関わるものをデザインする上では、機能性だけでなく、演奏する人に夢や満足感を与えられるかどうかも重要です。これはスペックだけでは表せない、デザイナーならではの視点だと思います。例えば、ギターは使い込まれたり、あえて傷を付ける加工がされたものを好む人もいます。ピアノも必ずしも最新のものが良いわけではなく、古い音の方が好まれることもあります。楽器の世界は価値観が多様なんです。だから、先入観を持たずに様々な価値観を受け入れる姿勢が大切だと感じています。実際にデザインを決める会議では、「なんとなくこっちの方が良い気がする」とか「こんなのがあったら楽しそう」といった直感的な感想が出てくることが多く、音楽や楽器の会社ならではの雰囲気を感じられる瞬間です。

自分の感性を信じ、成長し続ける気持ちを大切に

「センスがない」とか「才能がない」と気にしすぎる必要はありません。私も学生時代は、そういうコンプレックスがありました。でも、大人になって分かったのは、みんなそれぞれ違うセンスを持っているということです。「これをやりたい」と思った時点で、素質はあるはずです。どうしたらやりたいことに挑戦できる自分になれるのか、常に考え続けることが大切だと思います。自分の感性を信じて、成長し続ける気持ちを大切にしてください。

ヤマハ株式会社
デザイン研究所
アドバンストリサーチグループ
https://www.yamaha.com/ja/

多摩美術大学
美術学部 生産デザイン学科
プロダクトデザイン専攻 卒業

松井 日向子さん
プロダクトデザイン

多摩美術大学

表現の影響力を極める
自由な発想で枝を伸ばす
[教務部入試課] 042-679-5602
@tamabi_kikaku　tamaartuniversity

関連キーワード　デザイン・プロダクトデザイン・楽器・コンセプトモデル・産学連携

芸術はプラスにもマイナスにも心を動かすモノ

ゲームが大好き、キャラクターを作りたい

子供のころから絵を描くことやゲームを遊ぶことが好きでしたが、中学生の頃にとあるゲームに出会い、「こういうモノを作る人になりたい」と感じました。制作側の気持ちを知りたい、なぜこの作品は面白いのか、そして自分の実力は今どの程度なのか。徐々に客観的に世の創作物を見るようになり、ゲームとそのグラフィックについて多角的な視野を持つ練習をし始めました。

ゲームクリエイターになる為に模索した学生時代

高校時代、ゲーム業界に入りたいと決めていましたが、後押ししてくれる先生もおらず、自分で親を説得するのは大変でした。それでも世界を創る仕事への憧れは止まらず、ゲームクリエイターになるという夢は揺らぎませんでした。ゲーム誌で「弊社での仕事を志望する方は、まず四年制の大学を出てみましょう」というクリエーターからのアドバイス記事を目にし、周囲を説得して女子美術大学芸術学部に進学しました。

求める人に「正しく伝える」とはどういうことか

大学では主に広告について勉強しました。在学中はアイデア探しの毎日で、アンテナを張り続けスケッチブックを肌身離さず持ち歩き描き続けていました。デザインは「色やモチーフがおしゃれなら良いのではなく、商品の魅力をコンセプトに沿って正しく伝えるもの」ということを学びました。美術大学では専門学校のように業界で即戦力になるような技術は学べませんが、様々な創作物に向き合い、森羅万象に触れ、時間の使い方を知れたのはこの学生生活があったからだと思っています。授業や自主練習は物事のとらえ方、それを表現する力、挑戦し失敗し立ち上がる練習になったと思います。

ゲームのーファンだった自分が遂に制作側に！

現在はバンダイナムコスタジオでゲームのキャラクターデザインをしています。設定画を描きそれが3Dモデルになった時の印象を監修したり、プロモーションイラストを描くこともあります。プレッシャーもありますが、とてもやりがいのある楽しい仕事です。自分が初めて作ったキャラがモニターに表示された時は嬉しくて、スクリーンショットを印刷したものを今も職場に貼っています。初心を忘れず、私が子供の頃に感じたワクワクを誰かに同じように感じてほしい思いながら、日々仕事をしています。

学生の内に出来ることに触れてみて

魅力的な絵は、「見た人の琴線に触れる自分だけの何か」に自分自身が出会えるまで鍛錬し続ける努力や、周囲との適切なコミュニケーションが作り上げていくと思います。広い視野で自分を客観視出来ると、輝ける居場所は見つかるはずです。自分の可能性を広げる為にも是非自分の足で動いて恐れず挑戦して欲しいです。

株式会社
バンダイナムコスタジオ
https://www.bandainamcostudios.com/

女子美術大学
芸術学部 デザイン学科
(現:デザイン・工芸学科) 卒業

小林 くるみさん
ゲームクリエイター

「自由な美」を究める。
女子美流、自立した女性の育成。
[広報グループ] 042-778-6123
@joshibi_prs　joshibi_official
女子美術大学
女子美術大学短期大学部

区民のみなさんと一緒になって みんなが喜ぶまちづくりを

千代田区役所
環境まちづくり部地域まちづくり課
https://www.city.chiyoda.lg.jp/

東京都市大学
工学部(現:建築都市デザイン学部)
都市工学科 卒業

関連キーワード 公務員・区役所・市民環境・まちづくり

大学で学びえた俯瞰的視座が仕事で活きる

私はもともとまちづくりに興味を持っていました。地方出身の私は、幼少期に東京を訪れる機会が何度かあり、首都高速道路やビルが建ち並ぶまち並みを見て、もっぱら“すごい”と感銘したことがきっかけです。進路を検討するにあたり、都市工学科があり、土木の分野はもとより、建築まで網羅的に学べる環境が整っている東京都市大学に進学しました。大学では道路や橋の構造や材料、模型制作、都市計画まで色々な要素が学ぶことができ、まちづくりについて俯瞰的に見て考える力が自然に身についたと思います。仕事を進めていく中で、まちづくりは複数の要素が絡み合って成り立つと強く感じており、まちづくりの仕事において大学で得た視座の広さが大いに生かされています。

地域の方と一緒になって将来像をきめていく仕事

私は現在、地域まちづくり課でまちづくり全般の調整業務を行っています。具体的には、エリアごとにその地域の将来像をどうしていくのか、地域の方と話し合いをすること、検討してきた将来像の実現にむけて、都市計画や、基盤整備の方向性等の検討や調整をします。まちづくりには色々な要素があるので、私たちの課が窓口的な役割として、企業や区役所内の関係部署などと多方面で調整をします。まちづくりは地域の方も含めて多くの人が関わる大きな仕事だと実感できます。

理想とするまちが形になっていく喜び

まちづくりは計画している段階から、完全にまちが出来上がるまでに膨大な時間を要します。数年のスパンではなく、長い時は何十年という期間でまちを作り上げていきます。自分が携わったまちの完成を見届けたい気持ちは常にありますが、部署異動等でスタートからゴールまで全てに携われるわけではありません。しかしその中でも目指していく将来像に少しでも近づいていることが感じられるとき、少しずつまちの姿が形になってきたときにやりがいを感じます。

客観的にものごとを考える力とコミュニケーション力

仕事を通して日々感じることがあります。それは、客観的にものごとを考える力とコミュニケーション力がいかに大切であるかということです。私も仕事で全ての打ち合わせが順調に進むわけではなく、意見がぶつかり合うこともあります。過去の経緯や資料を整理しながら、お互いにとって納得のいく形にもっていける方法を探すことにいつも難しさを感じます。仕事はさまざまな部署や立場の方と一緒になって進めていきます。自分の意見が正しいと通すのではなく、客観的にそれぞれの考えをよく理解することが本当に大切です。そして相手を理解するにはやはりコミュニケーションが必要です。私の場合は人間関係を築いていくにあたり、小学校から高校まで野球をしていた経験や接客業としてのアルバイト経験が生きていると思います。学生の皆さんにも、客観的視点を持ちながら、コミュニケーションを積極的にとることを意識して日々過ごしてほしいと思います。

社会に貢献し、
未来を創造する人材を育成する。

[入試課] 03-5707-0104

@toshidaigroup tcu.ac.jp

東京都市大学
TOKYO CITY UNIVERSITY

東京都市大学

働く

国土交通省職員

関連キーワード 公務員・国土交通省・東京航空局・羽田空港

多くの経験を通して 羽田空港の管理に携わる

国土交通省 東京航空局
空港部空港管理課
https://www.cab.mlit.go.jp/tcab/adoption/
※2024年4月1日付けで東京航空局新千歳空港事務所総務部総務課へ転出

日本大学
法学部 法律学科 卒業
平田 詩歩さん

柔軟な考え方を鍛えることができた環境

大学のゼミがとても印象に残っています。私は刑事訴訟法のゼミに所属していました。ゼミは、教授の出す問題に対して回答を考え、レポートにまとめ、授業内で議論をするというものでした。私を含め、多くのゼミ生は教科書や判例集等を参考にレポートを書きますが、結論が異なることもあれば、結論は同じでも、そこに至るまでの考え方が異なることもあり、毎回驚かされました。色々な角度から物事を考える力は仕事でも必要です。社会人としてのスキル習得に大学での学びの環境はとても良かったと思います。

“丁寧に、わかりやすく、根気よく”を心掛けて

私は主に羽田空港の新飛行経路の運用にともなう関係自治体への情報提供、調整業務、新飛行経路に関する情報発信を行っています。最近では、住民の方からの問い合わせで、普段は通らない経路で飛行した航空機について聞かれたことがあり、理由などを説明しますが、理解を得ていただくことに時間を要し、仕事の難しさを感じました。このような経験もあり今では、“丁寧に、わかりやすく、根気よく”を常に心がけて説明するようにしています。

大きなプロジェクトに関われたことが自信に

今の部署に配属されてすぐに、羽田空港の第3ターミナルに設置する新飛行経路の情報発信を目的とした、“羽田空港のこれから情報コーナー”という仕事に関わりました。航空会社や税関などの関係機関の協力を得ながら作り上げる大きなプロジェクトで、写真や動画など素材集めに関する外部とのやり取りなど全てが大変でした。関係者に無理な依頼をしたこともありましたが、直接空港に設置できるものに携われたこと、このような大きな仕事をやり遂げたことは自信になりました。

色々な意見を素直に受け入れること

仕事では色々な方と接する機会がとても多いので相手の話をしっかり聞くことが大切になります。私は自分自身のコミュニケーション能力が高いとは思っていませんが、大学のゼミを通して異なった意見も受け入れる受容力が身につきました。また仕事をしていく中で、コミュニケーションのコツも分かってきました。航空局の職員として、まずは相手の意見をしっかり聞くことができる人物は、この仕事に向いていると思います。

今しかできないことを大切に多くの経験を

大学４年生の時はコロナ真っただ中で殆ど学校に行けませんでした。後でその時にもっと色々なことへ挑戦しておけば良かったと後悔しました。皆さんには後悔が無いように、興味ある事にはどんどん挑戦してほしいです。多くの経験は社会で必ず生かされてきます。私の職場でも出身学部は様々でこの学部だから有利、この勉強をしてきたからプラスというものは無いと感じています。学生の時にしかできないことを大切に沢山の経験を積み、経験を通して多くの学びを得てほしいと思います。

日本大学

多様な分野でリーガルマインドを
発揮できる人材を養成「法学部」

[本部入学課] 03-5275-8001（問合せ先）

@nihon-u.nyushi

自主創造 日本大学

“区民のために”を常に意識する

江東区役所
政策経営部 広報広聴課 報道係
https://www.city.koto.lg.jp

日本大学
経済学部 金融公共経済学科 卒業
古木 翔大さん

将来を見据えた進学先を

私は進学先を決める際、将来を見据えた選択をしようと決めていました。そうは言っても、具体的に「この仕事に就きたい！」という考えを持っていたわけではありません。学生当時は金融、インフラ、公務員等で働けたらいいなという程度でした。しかし、大学は将来の就職先が決まる要の一つになるだろうという考えがあったので、就職率が高い大学を視野に入れて勉強していました。そんな中、日本大学は、公務員に限らず金融やインフラを含めて高い就職率を持っていたため、進学を決めました。入学後は公務員を目指すようになりましたが、その際も大学で提供している公務員講座に大変助けていただきました。将来を見据えた進学先の選択は間違っていなかったと自信を持って言えます。

大学で受講した『ゲーム理論』が仕事、生活で生きる

大学で印象に残っている授業があります。それは『ゲーム理論』です。この授業では、囚人のジレンマを例に、利害関係を持つ相手がいる状況で、自分と相手の利益を考え、最適な行動を決めるための思考法を学びました。とても難しい授業で、身近な例でいうとじゃんけんです。相手の出方を予想し行動すること、すなわちお互いに取り得る行動を考え、その中から最高の結果を探すことを学べたことは日常生活や仕事において、問題解決が必要となる場でとても役立っています。

公務員講座から得たスケジュール管理の大切さ

私は公務員講座の受講を通して得たものがあります。それは、スケジュール管理能力が養われたという点です。公務員試験は受験科目が多く、学習時間の優先順位を決める必要がありました。同時に大学の授業、アルバイトをしていたので、効率的に学習を進めなければいけませんでした。短期、長期でスケジュールを細かく見直しながら学習を進めていかなければいけない状況は、日々のスケジュール管理の重要さを学べた価値のある経験になりました。

協調性を大切にしながら相手の意向を汲みとる仕事

私は現在、区政情報を発信するFMラジオ番組の編成や企画、新聞等のさまざまなメディアから区政の情報等を収集する仕事をしています。メディアと区役所との窓口としての業務になりますが、仕事をする上で常に心がけていることがあります。それは相手をもっと知ろうとする姿勢です。これは、区長が区のラジオ番組に出演するために、一から原稿を作り番組を進行した業務経験から得たことです。ラジオ番組は言葉だけで情報を発信し、リスナーの興味を引き付けなければいけません。シンプルな言葉で確実に知ってもらいたい情報を伝えるために、まず情報収集を怠らないこと。そして情報発信者が本当に伝えたいものは何かをしっかり理解することが何よりも大切であることを学びました。相手をもっと知ろうとすることで、自然に協調力も養えます。仕事は、協調性と相手を知る姿勢から成るということを忘れずに、区民のための有益な情報発信を続けていきたいです。

日本の中心にある、日本一大きな
「経済学部」で、さまざまな価値観に触れる。

[本部入学課] 03-5275-8001 (問合せ先)
@nihon-u.nyushi

自主創造 日本大学

日本大学

関連キーワード 公務員、区役所・広報・報道

働く

児童相談所専門職のサポート職員

関連キーワード 公務員・児童相談所・福祉

最前線で子どもを守る専門職、
それを支えるバックオフィス

世田谷区役所
児童相談所 管理係
https://www.city.setagaya.lg.jp/mokuji/kodomo/009/005/d00185374.html

駒澤大学
経済学部 経済学科 卒業
本間 達也さん

広い視野と公務員の知見を得た大学生活

東京にある大学の中から、自分の興味と強みに近い大学・学部を選びました。3年生から公務員試験の誘いを受けたことをきっかけに公務員講座の受講を始めました。受講したのは地方公務員コース。民法・憲法など、公務員試験の範囲を全体的にカバーするコースです。並行して民間企業も検討していましたが、社会への貢献度や業務の幅広さから、公務員に魅力を感じるようになりました。もともと公務員には単調な事務作業のイメージがありましたが、「こんなに豊富な仕事があるんだ」と印象が変わりました。

フロントの企画職とバックオフィスを経験

1年間の就職浪人を経て世田谷区役所に入職。世田谷区にこだわったのは大学時代暮らした街が好きになったからです。最初の配属先は、地域と関わるイベントや防災訓練などの企画・運営に関わる部署。ドッヂボール大会や、青少年の健全育成を目的としたイベントの企画などを行いました。地域の住民と深く関わり、自分の仕事が住みやすいまちづくりに役立っているところが見え、大きなやりがいを感じていました。現在の担当は児童相談所でのバックオフィスの業務。児童相談所では児童福祉司、児童心理司などの専門職が連携して家庭をサポートしています。私は専門職の職員が子どものケアに専念できるよう、職場環境の改善や、事務手続きを行なっています。以前の配属先とは対照的に、自分以外の人たちが滞りなく働けている様子を見ることがやりがいになりますね。ちなみに私は地域の活性化に携わりたくて公務員になったので、今後はまちづくりに関する仕事をしてみたいと思っています。

好奇心は仕事の原動力

私が公務員に向いていると思う人は、好奇心が旺盛な人、人の役に立ちたい人、そしてコミュニケーション能力がある人です。公務員は様々な部署を経験することができ、仕事内容も多岐に渡るため、どの部署の仕事にも興味を持って取り組めるといいでしょう。次に、人の役に立つ仕事がしたければ公務員はおすすめです。たとえば私は地域と一緒に行う清掃活動などを企画していました。街が綺麗になって人と繋がれるのは嬉しい経験です。最後のコミュニケーション能力は「よく聞くけどなんのこと？」と思いますよね。私は年齢や性別関係なく、人の話を聞き、自分の伝えたいことを伝える能力だと思います。最初はうまくいかないと思いますが、学生のうちに経験しておけば高められる能力です。

目標が定まらないうちは可能性を広げる時期

高校時代に将来の目標が決まっていないのは当たり前だと思います。私も大学3年生の頃までは、将来の夢や目標をしっかりイメージできていませんでした。早いうちからひとつのゴールに向けて打ち込めれば素晴らしいですが、それができなくても大丈夫。いろいろなことに挑戦し、いろいろな人と話せば感性が磨かれます。そうすれば視野と可能性が広がっていくでしょう。

駒澤大学

Learn Actively. Live Wisely.

【入学センター】03-3418-9048

@komazawa_univer @Komazawa University

しなやかな、意思。 駒澤大學

公務員を目指す先輩に聞く!

ワンキャンパスで学部を越えた強い繋がり

駒澤大学 法学部法律学科　フレックスA

乾 大志さん 4年(取材時)

【入学センター】03-3418-9048

模擬授業で感じた面白さ

高校時代、駒澤大学の模擬授業を受ける機会がありました。法学部の教授によるグループワーク主体の授業で、ある事例に対してどういった法律を適用するのか、どのような効力を得られるのかをメンバーと議論するものでした。当時は法律に触れたことがなかったのですが、その経験を新鮮に感じたことから、法律をより深く学びたいと、駒澤大学の法学部を志すようになりました。

多種多様な考えに触れた4年間

大学に入学してからは、債権法をメインに法律に関する勉強をしました。授業でもグループワークが多く、メンバーから自分では考えつかない視点が出た際には世界が広がったと感じましたし、コミュニケーションの奥深さを実感しました。大学生活のなかで一番印象に残っているのは、体育会ラグビー部の活動です。主務として練習スケジュールの作成を行いながら、週5日、自主的なトレーニングも含めて約3時間の練習に取り組みました。授業や部活動での繋がりに加え、ワンキャンパスで学部を越えて色々な人と繋がることができました。多種多様な考えに触れられたのも自身の学びになったと感じています。

勉強だけではなく、好きなことも!

「人の役に立ちたい」という思いから、地域に密着してその生活を支えることのできる公務員を志望しました。なかでも、こどもの福祉に関わる仕事を希望しており、社会人として働けることが今から楽しみです!就職活動を始める際には、大学のキャリアセンターを活用しました。エントリーシートの書き方や自己PR作りなど、多くの有益な助言を得ることができました。私は部活動やアルバイトをしながら公務員試験の勉強をして、就職先を含めた複数の省庁から内定を頂くことができました。皆さんも、勉強だけではなく、肩の力を抜いて、好きなことも続けながら公務員を目指してほしいと思います。

学ぶ 駒澤大学

公務員を目指す先輩に聞く!

持続可能な社会の構築を目指し国民のために働きたい

法政大学 人間環境学部 人間環境学科　石井 翔さん 3年(取材時)

都立南平高校出身

【入学センター】03-3264-9300

関心のあった環境問題についてもっと学びたい

私はもともと環境問題にとても関心があり、大学では環境問題について深彫りしたいと考えていました。この想いで大学を探す中、出会ったのが法政大学の人間環境学部です。ここでは地球温暖化や異常気象といった自然科学的な環境問題から、労働環境、紛争の無い社会という、それまでの自分では思い浮かばなかった新たな環境問題を学べる場が整っていました。自分の好奇心をさらに掻き立ててくれる場所。私が知りたいと思うことがたくさん学べる場所。この理由から、ここで是非学びたいと思いました。

社会情勢の見方の変化 深層思考への進化

持続可能な社会の構築を目指しながら環境問題を学ぶ過程で学んだことは国際的な広い視野で社会全体を見ていく必要があるという点です。特にきっかけとなった出来事は、フィールドワークの授業です。私は、フランスのユネスコ、ドイツの国際海洋法裁判所などを訪れました。国際法を専門としている先生が担当であり、国際法がどう日本に影響を及ぼすかをこのフィールドワークで学びました。そして国際情勢に関連した日本の環境問題の本質を捉える重要性を学びました。本質を捉える大切さを知ったことで、気づけば普段の生活でも真の要因を探りながらニュースを見てしまうなど自分の成長に繋がっていると感じます。

学んだことを公務員として社会に役立てていきたい

私は環境問題に関連した防災にも関心があり、将来は公務員として国民の防災対策に関わる仕事をしたいと思っています。大学でも自然災害を防ぐためのインフラ整備や地震のメカニズム等、防災に関する政策立案に必要で実践的な知識を学ぶことができています。私はこの学びを無駄にしたくはありません。将来は公務員として国民を自然災害から守り、学習の場を与えてくれた大学を含め社会に恩返ししていきたいです。

学ぶ 法政大学

働く 区役所職員

困難な時こそ 自分が成長できるチャンス

江東区役所
こども未来部 保育支援課 事業支援係
https://www.city.koto.lg.jp

東海大学
情報通信学部 情報メディア学科 卒業
宇田川 裕貴さん

関連キーワード 公務員・区役所・広報・報道

“自分の興味を大事にしよう”と考えたうえでの進路選択

私は、大学進学先を決める際、優先したい自分の思いは何かをまず考えました。そこで、はっきりと出てきた答えが、自分の興味をもっと深掘りできる、自分の興味を勉学として学ぶことのできる大学に進学することでした。大まかではありますが、当時、情報処理や物事のデジタル化についてもっと知りたいと思っていました。世界中で日々技術が発展する情報化社会において、VRやCGなどの最新技術を幅広く学べる大学を探す中で、東海大学に出会いました。大学ではVRの研究やCGでの自主製作課題において、一からプログラムを作成しました。試行錯誤を重ねる過程で、自然に問題解決能力や忍耐力も向上しました。興味があればおのずと他の能力も身につき、興味を大事にして良かったと思います。

新しく発見した自分の興味が公務員の道へと繋がる

情報メディア学科に所属していたので、もっぱら情報に関する勉強をしていました。将来も情報に関する職種に就くのだろうと考えていました。そんな中、学生時代に何か新しいこともやりたい気持ちがあり、大学のごみ拾い大会やお祭りのボランティアに参加しました。自分のしたことで他の人が喜んでくれる経験をし、とても気持ちが晴れ晴れしました。そして地域に根差した社会貢献に携わりたいと思うようになり、地域と一番繋がりのある仕事を考えた時に公務員という選択肢がでました。

仕事を通して得た気づき 困難はチャンス

私は現在、こども未来部保育支援課にて、私立保育所などに向けた補助金の算定及び支給事務に従事しております。どの職種、仕事でも言えることだとは思いますが、仕事では日々解決すべき課題が変わります。区役所においても区政課題や前例のない取り組み事項が生まれ、困難な状況に置かれることも多くあります。もう無理だ、逃げ出したいと思うこともちろんありました。しかし、目の前の課題解決に向けて、周囲の職員と一丸となって案を出し合いながら困難な状況を乗り越えてきた経験を積むことで、少しずつではありますが、落ち着いて問題に対処できるようになりました。自分で感じることのできる成長でもありました。ここから言えることは、困難な状況にあったからこそ、成長できたということです。難しい壁にぶつかった時は大きなチャンスです。現在では困難な状況に直面したときこそ、さらに前向きに取り組む姿勢を持てるようになりました。

「自分が興味を持てること」を考えた進路選択を

私の経験から、将来の就職先、進学先を考えている学生の皆さんに伝えたいことがあります。それは、自分の興味を大事にすることです。私は自分の興味を大切にしてきたことで、東海大学や公務員という仕事に出会えました。「好きこそものの上手なれ」という言葉があるように、興味があればどんな難しいことでも前向きに楽しく取り組むことができます。また好きな気持ちは自分の成長にも繋がります。皆さんの活躍を陰ながら応援しています！

東海大学

自然と調和しながら人々が安心して
生活できる新しい空間を創造する。

[入試広報担当] 0463-50-2440

@Tokai_Univ_ tokai_univ_

東海大学

どんな時も感謝の気持ちをもって仕事に取り組む

東京都
下水道局 北部下水道事務所
ポンプ施設課 ポンプ施設担当
https://www.gesui.metro.tokyo.lg.jp

都立多摩工業高校出身
(現:都立多摩工科高校)
内田 優星さん

木を見て森を見ず 格言となった先生方の言葉

高校時代に最も印象深かった言葉があります。それは担任の先生が私に教えてくださった「物事は一つひとつ解き明かして考えれば、決して難しくはない」という言葉です。私は電気科に所属しており、しばしば課題に頭を悩ませていました。そんな時、担任の先生は「難しく考えずに。習ったことを思い返してみなさい」と助言してくださいました。一つの要素に囚われず、広い視野を持つことで、一見難しそうな問題も実は容易に解決できるということが、先生の言葉から理解できました。まさに"木を見て森を見ず"とはこのことだと気づかされました。この気づきは、社会人になっても役立つ場面が多く、人生で非常に大切な教訓を教えていただいたと感謝しています。

都市のインフラを支える 東京都職員の仕事

私は高校で学んだ「電気」に関する仕事がしたいと漠然と思っていました。そんな中、担任の先生から東京都職員の仕事を勧められ、その仕事内容を調べ始めました。その中で、東京都には電気設備の維持管理や大規模な施設の設計等、多岐にわたりスケールの大きい仕事があることを知り、「東京都で働きたい！」という思いを強く持ちました。無事に合格することが出来た時は、生まれ育った東京都に恩返しができると思いとても嬉しかったです。

「ありがとう」が励みになる仕事 個性が活かせる仕事

「この仕事っていいな！」と感じた出来事があります。入都当初の私は、ポンプ所設備の操作や巡視点検など運用管理を担当していました。その頃は仕事を覚えるのに必死で、この先上手くやっていけるか不安に思っていました。そんなある日、ポンプの現場点検終わりに公道の掃除をしていると、住民の方に「ありがとう」と言われました。その言葉をいただいたとき、私は都民の方々の役に立てているのだと実感し、とても励みになりました。困難に直面した時は、その出来事を思い出して頑張っています。また、個性が活かせる点もこの仕事の魅力です。ある時、ポンプ所の仕組みや下水道の役割・重要性を、住民の方々にお伝えする資料を作ることになりました。そこで、私は自分の趣味である「絵を描くこと」を活用し、イラスト漫画のポスターという形で情報発信することを提案しました。そうすることで、行政からお伝えするカタイ内容を、お子様から大人まで興味を持って読んでいただけると思ったからです。結果的に、私の意見が採用され、ポスターとしてポンプ所の掲示板に掲示されました。このように、自分の持ち味を活かせる寛容な職場であることも「この仕事っていいな！」と魅力に感じる点です。

今やっていることに 間違いはない

最後に応援メッセージとして、「やっていること全てに意味はある、必ず後に活きるから。心配しないで大丈夫！」という言葉を送ります。私は学生時代、資格の取得に取り組んでいました。それら全てを直接活用できているわけではありませんが、ふとした時に、資格取得で得た知識を活用できたことが多くあります。この経験から、皆さんにも自分が頑張っていることを信じて前に進んでほしいと思います。

確かな人材、確かな技術を育てる

[東京都立多摩工科高等学校] 042-551-3435

@tamakogyo

国際関係の分野で活躍する先輩

コンサルティング

自然との接点を紐解き、最適解を提案
クライアントと一緒にゴールを目指す仕事

国際基督教大学（ICU）
教養学部アーツ・サイエンス学科（メジャー：国際関係学）卒業

デロイト トーマツ コンサルティング合同会社
中村 詩音さん

この仕事についてもっと知りたいとき

関連キーワード：国際、サステナビリティ、生物多様性

関 連 業 種 ：コンサルタント　自然資本

“国際”を軸に。日本と海外の視点が活かせるところへ

私は、幼少期をアメリカで過ごしましたが、選択肢を広げるために帰国生枠の無い国公立高校に進学しました。そこで国連大使になりきって議論や交渉をする「模擬国連」に参加したことをきっかけに、改めて「将来は日本と海外の視点両方を活かしたい」という気持ちになりました。大学はこの気持ちに沿って探し、国際分野への強みがあり、さらにディスカッションが重視されている方針のICUに決めました。またオープンキャンパスの際に校舎前に広がる芝生に心奪われたのも理由の一つです（笑）

今の仕事に繋がるユニークな授業

大学での印象的な思い出に、天気のいい日に芝生の上で先生やクラスメイトと議論をした、というものがあります。振り返ると、そのようなユニークさをもついろいろなかけ合わせの授業が、今の仕事でもとても活きているなと感じます。例えば音楽×ジェンダーであったり、経済×映画史だったり。一見関係性が無いように見える中で接点を見つけるという考えは、さまざまな領域との繋がりをデザインしていくコンサルティングの仕事と同じです。ICUでの授業スタイルそのものが、今の仕事でも活きていることを実感しています。

クライアントの伴走者となること

大学時代は、ミュージカルの演出助手をやっていました。演出助手とは、演出家が思い描くビジョンを叶えるために、音響や衣装デザイン、宣伝広告などのあらゆる部門のスタッフと調整をしていく役割です。私にはこの仕事が性に合っていたのですが、あらためて考えると、これは今の仕事にも通ずるものがあると思うのです。コンサルタントという仕事は、クライアントの為に、一緒になってクライアントの目的を果たす仕事。経営者や組織のリーダーの方々がこうしたいという熱い思いを、コンサルタントがもっている知見やコネクションを活かし、共に実現していく仕事です。時には各界の有識者やデロイトのグローバルネットワークとの協業もしながら、クライアントと共にゴールを目指していくこの仕事は、自分にフィットしていると思います。

自分のフィールドをもつ

私が担当している「生物多様性」という領域は、非常に新しいものだからこそ、取り扱っている人はまだ限られています。そのため、クライアントからだけではなく、社内からも私あてに問い合わせが来ることも多々あります。会社の中でも、自分の専門のフィールドを一つもてていることは、自分にとっての自信とやりがいになっています。所属するチームは官公庁のパブリック案件と企業案件の両方を取り扱っているからこそ、国内外の政策をはじめとした潮流とその中でのビジネスの在り方、どちらの視点ももちながらコンサルティングできることも魅力に感じています。

人生においての仕事とは

仕事を人生の中でどう位置付けるかは、人それぞれだと思います。私自身も答えを模索中です。ライフとワークをどのようにデザインしていくか、皆さんもぜひ意識して将来を考えてみてください！

生物多様性という視点からクライアントへ提案！

出身大学　企業情報

先輩のインタビューをもっと見たい方は、アンビシャスWEBサイトへ！

国際関係の分野で
活躍する先輩

情報系・エンジニア

一直線に志を遂げる

他の仕事では目にすることのない
上空からさまざまな絶景に出会える仕事

東海大学　工学部航空宇宙学科 航空操縦学専攻 卒業
Peach Aviation株式会社
田中 健志郎さん

この仕事についてもっと知りたいとき

関連キーワード：パイロット、フライトエンジニア、英会話
関連業種：航空業界　空港

最短でパイロットになる夢を叶えるために

私は小さい頃から映画が好きなのですが、小学生の頃に、世界最高峰のパイロットたちを養成する訓練学校を舞台にした映画『トップガン』を観たのがきっかけで、パイロットを目指すようになりました。高校生の時点でパイロットになる決心をしていた私は、最短でパイロットになれる方法を調べ、パイロット養成課程のある大学に進学したいと考えるように。該当する大学はいくつかあるのですが、なかでも日本で最初にプロパイロット養成コースが設置され、航空宇宙分野におけるトップクラスの研究と実績を誇っている東海大学に入学することを決めました。

優秀な仲間たちと切磋琢磨した日々

東海大学では、かなりの勉強量をこなす日々を過ごしました。通常の学部だと履修は年間40単位程度だと思いますが、航空操縦学専攻では年間70単位以上を履修しなければいけません。数学や物理といった工学的な基礎学習に加え、2年次からはアメリカの大学へ留学をするため、それに向けた英語学習もあります。土曜日も学校へ行って、学校が終わってからも勉強をする、そんな日々でした。厳しい環境だったかもしれませんが、周りには同じ志を持った仲間たちがいます。出身県でトップレベルの学力を持った学生も多く、そういったレベルの高い仲間たちと切磋琢磨しながら、勉強や訓練を乗り越えていきました。この厳しい訓練期間を経て、チームプレーやチームワーク力を身につけられたと思います。

フライトで見られる爽快な景色がやりがい

現在は、成田空港をベースに副操縦士として勤務しています。1日のスケジュールはフライト予定によって異なるのですが、フライト前には自分が担当する便の天気や飛行機の状態を確認し、燃油量や飛行高度の選定など飛行プランを機長と打ち合わせします。フライトは、国内だと北海道や関西で1時間半ほどですが、海外だと台北までで3時間半。日によっては4本のフライトを担当することもあり、スケジュールはハードです。ですが、毎回のフライトで見ることができる上空からの景色は爽快。時間帯によって異なるさまざまな景色に出会えるのが、自分にとって大きなやりがいとなっています。また、運航業務にあたり私が大切にしているのは、機長や客室乗務員の方とのコミュニケーションです。スムーズな運航業務には、円滑なコミュニケーションは欠かせず、常に相手を尊重しつつも自分の意見を伝える姿勢が求められると思います。

大切なのは、目標設定と同士を見つけること

私は、小さい頃からなりたい職業が決まっていたので、勉強自体は大変でしたが、ゴール地点に向かってモチベーションを保って努力することができました。まずはしっかりと目標設定することが大事だと思います。そのうえで、同じ目標を目指している仲間を見つけることをおすすめします。そうすることで、情報共有ができたり、モチベーションを高めあったり、精神的な支えができたり、皆さんにとってプラスな影響を与えてくれますよ。

早いうちにしっかりと目標を決めて、あなたの夢を叶えられるように頑張ってください

出身大学　企業情報

先輩のインタビューをもっと見たい方は、アンビシャスWEBサイトへ！

くらし・生活の分野で
活躍する先輩

ウェルネス

常識を疑い、自分の考え、心の声を大切に！

少しでも気になったら
動いて現場で体感しよう

国際基督教大学（ICU）
教養学部 国際関係学科 卒業

味の素株式会社　三木 卓也さん

この仕事について
もっと知りたいとき

関連キーワード：栄養、健康、教育、グローバル

関 連 業 種 ：食品　飲料　ウェルネス

クリティカルシンキングが今の考え方のベース

高校生のとき、好きでよく洋楽や海外製品に触れる機会がありましたが、英語をツールとして身に付けておくことで中に込められた思いや考え方が理解でき、その魅力を深く感じられることを知りました。英語にもっと触れるためには、通う高校の隣にあったICUが最も適していると思い、入学することに決めました。学科（当時）では授業の7〜8割ほどが英語でした。その中で私が最も印象に残っている授業は英語でのディスカッションです。クリティカルシンキングという考え方を徹底的に教え込まれました。相手が行う主張はすべて疑う姿勢を持ち、なぜと問いかけ続けることでその本質を突き詰めていくものです。相手のネガティブなところを探すというよりは、よりポジティブで高度な議論をする考え方で、今の考え方のベースにもなっています。

国や地域の食習慣にあわせた栄養教育を

就職活動においてはグローバルに展開する日本企業で仕事をしたいという思いがありました。海外での在住経験から、私にとって食の豊かさ・多様性が日本のよさの一つであると感じていて、もっと広く伝えることに携わろうと、味の素を選びました。現在は、海外を含めた従業員に対する職場での健康施策推進を支援しています。国内5法人とアジア・北南米・欧州といった海外12法人が主な対象です。会社として世界の人々の健康寿命の延伸に貢献することを目指していますが、そのためにはまずは従業員の健康が非常に大切になってきます。その一つとして、従業員自身が食を通じた健康管理ができるように、栄養教育教材を提供し、特に海外法人と協力しながら栄養教育をサポートしています。大事なのはこちらの考え方を押し付けるのではなく、それぞれの国や地域の食習慣に合わせた形での栄養バランスの良い食事を考えてもらうことだと思い、日々コミュニケーションをとっています。

異なるものに興味を持ち、自分の世界を広げよう

異文化や新しい考え方に興味を持ち、自分の世界を広げられる方がこの仕事に向いています。能力面では英語でディスカッションができると幅が広がります。留学するのが一番近道かもしれませんが、まずは言語を学び、自分の考えを発信する、フィードバックを受ける、そして改善して議論全体をブラッシュアップさせる。この経験は仕事でも大いに活きてくるはずです。

体感で得られる情報はかけがえのない財産

常識にとらわれず、当たり前を疑ってみてください。そうして日々考えながら情報に接していくと、自分の興味ややりたいことが自然に見えてきます。少しでも気になることがあったら自らが動いて見に行ってほしいです。今はネット上で簡単に検索して知りたい情報を見つけることができますが、現地で見たこと・考えたことなど、体感で得られる情報はかけがえのない財産になります。どんどん動いて様々な経験を重ねていけば、必ず自分の糧になっていくと思います。

その国ならではの健康に対する考え方、習慣を大事にしたいですね。

出身大学

企業情報

先輩のインタビューをもっと見たい方は、アンビシャスWEBサイトへ！

くらし・生活の分野で
活躍する先輩

企画営業
・マーケティング

一期一会

現場の声を大切に、新たな販売戦略に挑戦し続ける

中央大学　商学部 商業・貿易学科　卒業
※現在は、国際マーケティング学科に名称変更

花王プロフェッショナル・サービス株式会社
松田 海斗さん

この仕事についてもっと知りたいとき

関連キーワード：EC、通販、BtoB

関連業種：マーケティング　チャネル政策（流通政策）　法人営業

大学での学びが導いた、ビジネスの最前線

大学時代の経営学ゼミでは、企業の課題を分析し、改善策を提案する活動をしていました。ただ最初は、なかなか提案を受け入れてもらえませんでした。データ分析から得た数字だけにこだわってしまい、現場の人の気持ちを置き去りにしていたからです。そのことに気づいてからは、現場に足を運んで対話を重ねるようになり、本当の課題が見えやすくなったように思います。例えば、ある企業では現場で働く方々のPC操作スキルを考慮していなかったことが分かり、提案内容を見直すことができました。何度も提案して、やっと受け入れてもらえたときの喜びは今でも忘れられません。「将来どんな仕事に就いても役立つはず」と商学部を選びましたが、流通やマーケティングなど幅広い知識を身につけられただけでなく、現場の声を聞くことの大切さを学べたのは自分の財産です。この経験は今の仕事にも直結していて、日々のお客様とのコミュニケーションに活かされています。

BtoBと日本製品の品質に魅力を感じた

就職活動では、BtoBを軸に考えていました。少子高齢化や女性の社会進出による中食需要の増加など、社会背景を踏まえてBtoBに可能性を感じたからです。また、日本の品質の高さを世界に発信できる仕事に惹かれました。花王の製品は家庭でも馴染みがあり、高品質で技術力が高いと感じていました。さらに、アルバイト先でお客様に評価された経験から衛生面の重要性を実感し、特にコロナ禍で衛生意識が高まる中、今の仕事に大きな魅力を感じて入社を決意しました。

諦めない姿勢が導く、お客様との信頼関係を構築する仕事

例えば長年同じやり方で営業してきた販売店様に新しい提案をする際、最初は抵抗を感じられることもあります。そんなとき心がけているのは、お客様の立場に立って考え、理解が得られるように粘り強く説明することです。「なぜこの方法を続けているのか」「変更で何か不安はないか」を何度も考え、お客様のペースに合わせて少しずつ提案を重ねていきます。その結果、今まで扱っていなかった商品を新たに採用していただいたり、当社製品を重点的に扱っていただいたりすることが増えてきました。「まずは松田さんに相談したい」と言っていただいたときは、本当に嬉しかったですね。現在は直接現場に訪問がないEC担当ですが、当時の現場経験を活かし、日々精進していきたいと思います。

人との出会いを大切にして、様々な考え方に触れよう

高校生の皆さんには、たくさんの経験をして、多くの人と出会ってほしいと思います。それぞれの人から学べることがたくさんあるからです。私自身、多くの出会いを通じて様々な考え方に触れることで成長してきました。新たな発見をすることで考え方が柔軟になったり、物事を決める際の判断基準や選択肢の幅が広がったりして、仕事にも良い影響を与えていると思います。皆さんも、さまざまな経験を通じて自分の可能性を広げていってください。

人との出会いを大切にし、様々な考え方に触れることで、自分の未来を切り開いてください。

出身大学

企業情報

先輩のインタビューをもっと見たい方は、アンビシャスWEBサイトへ！

くらし・生活の分野で活躍する先輩

人事・労務

殻（カラ）を破って、自分の色（カラー）を出そう

生活に彩りを添える仕事に誇りを持つ
この仕事、この会社が好き。

順天堂大学 国際教養学部 国際教養学科 卒業
関西ペイント株式会社
塩田 一輝さん

この仕事についてもっと知りたいとき

関連キーワード：色彩（彩り）、塗料、海外、人事、労務
関連業種：化学メーカー　素材メーカー

少人数制とグローバルヘルスが学べた魅力ある学部

順天堂大学の国際教養学部へ進学を決めた理由は、少人数制で教授と生徒の距離が近く、自分の性格にも合っていると思ったからです。英語のクラスは一クラス10名。塾のような感覚で語学力を磨けました。また、順天堂大学は医学部も強い大学です。そのため、グローバルヘルスという世界の飢餓・貧困を学べた点も良かったです。さらに、グローバルヘルスの学習は今後の私の人生に影響を与えたものとなりました。

私の夢を創った国際ボランティア

大学2年生のとき、アメリカ南部のニューオリンズで国際ボランティアの経験をしました。ニューオリンズは、2005年にカトリーナという大型ハリケーンの被害にあった街です。当時、被害から10年を経過していたにも関わらず、再建は予想以上に進んでいませんでした。私はここで再建の手伝いをする為、被害者の家の壁にひたすらペンキを塗るボランティア活動をしました。その時面白いなと思ったのは、子ども部屋の壁をピンクのペンキで塗ったことです。日本ではなかなか壁色にピンクを選ばないので、日本とアメリカの色に対する文化の違いを感じました。そして一番心に響いたことは、帰国の際に家主から涙を流しながら感謝されたことです。壁にペンキを塗ったり、生活の一部に色彩を施したりすることがこんなにも人の心に響くのだと今でも鮮明に覚えています。以来、色に興味を持つようになり、帰国後は色彩検定の勉強もしました。色への興味を具現化し始めるきっかけとなったこの経験は、将来色彩に関係する仕事がしたいという、私の夢を創ってくれました。そして、弊社に入社するという大きな目標ができました。

仕事のやりがいは街に出たとき

弊社の塗料は東京タワーなどの建造物をはじめ、自動車や鉄道など、様々なものに塗られています。そのため、仕事のやりがいは街に出たときに感じます。自分の仕事が町並みを彩り鮮やかにしていることに誇りを感じるからです。また、色は人の心に残る思い出作りができる力があることもこの仕事の喜びです。私は、レストランで東京タワーを見た時、赤い綺麗な色にとても感銘を受けました。その時、この色彩が大切な思い出に貢献していると感じました。

辛くなったら下（築き上げた実績）を見よう

高校生の自分に今伝えたいことは「辛くなったら下（築き上げた実績）を見よう」です。辛いときは前を向こうと考えがちですが、それでは周りと比較してしまい、余計に不安や焦りが生まれると思います。自分の足元（実績）を見ると過去の自分との比較から自分の成長を知り、前向きに進むことができます。これは仕事に行き詰まった時に、先輩から貰った言葉です。皆さんも辛いときはこの言葉を思い出し、乗り越えてほしいです。

街にたくさんの彩りを与え人々の生活を豊かにしたいです

出身大学

企業情報

先輩のインタビューをもっと見たい方は、アンビシャスWEBサイトへ！

AMBITIOUS No.333

くらし・生活の分野で活躍する先輩

営業・販売促進

常に笑顔でポジティブに！

相手に簡潔にわかりやすく伝え、興味を引く営業を目指して

帝京大学 教育学部 初等教育学科 初等教育コース 卒業

株式会社ダスキン

岩崎 大吾さん

この仕事についてもっと知りたいとき

関連キーワード：衛生、清掃、生活、教育

関連業種：営業　営業マネジメント　販売促進

小学校の先生になりたくて帝京大学へ

学生時代、先生に恵まれたことで、将来は小学校の先生になることが夢でした。そのころ、帝京大学で教育学部初等教育学科の初等教育コースが導入され、力を入れて取り組まれていることを知り、入学を決めました。入学後は主に教育カリキュラムの立て方を学びました。カリキュラムの一つにある実習では、子供にも伝わるような言葉を使い、黒板だけではなく、パワーポイントなどを用いて、より分かりやすい表現になるよう意識しました。誰に対してもわかりやすく説明するスキルは現在も役立っています。

現場に寄り添って信頼を勝ち取る

大学時代のアルバイト経験から、お客様と関わり喜んでもらえること、頑張りが数字として評価される事に喜びを感じ、この力を伸ばしたいと思うようになりました。そこで、人の生活に身近で、人の役に立つ商品を扱うダスキンに就職しました。入社から5年ほどは営業職として、オフィスや事業所に向けて、マットやモップ、空気清浄機などの導入に携わりました。その後、店舗の営業部長を経て現在は、20～30の店舗を統括するエリアマネジャーとして活動しています。主な職務は、自身が統括する店舗に向けて、ダスキン全社で行うキャンペーンの紹介、新商品導入の促進といった営業面・運営面でのサポートです。ダスキンでは店舗責任者が活動の方向性を判断するので、店舗責任者との対話がとても重要となります。また、営業するスタッフに納得して活動してもらえるように一緒に現場を回るという事を大事にしています。それが店舗責任者へも伝わり、「あの商品使ってみるよ！」と言ってもらえることにつながります。

誰かのためにという奉仕の精神を持とう

ダスキンという会社は、人の生活に身近な存在で、人の役に立つ商品を扱っているため、困っている人を助けたいという奉仕の精神を持っている方がこの仕事に向いていると思います。また、単に商品のPRをするのではなく、お客様に寄り添った内容で簡潔にわかりやすく伝える力が必要になります。まずは相手に興味を持ってもらうことが大切なので、相手の身になることを意識しておく必要があります。

無駄な経験は何一つない

今の時代は、子供のころから夢を追いかけて、希望の仕事に就けたとしても定年まで同じ仕事に就き続ける人はなかなかいないかもしれません。自分の望まない部分を受け入れて、苦手な仕事に直面することもあるかもしれません。だからこそ、学生生活でしておくべきことは多くの人と関わりながら様々な経験をすることです。人との関わり、様々な経験をすることで、将来対応できる引き出しが増えていくはずです。たとえ失敗しても、失敗を恐れず、この経験を自分の糧にするぞというポジティブさをもって毎日を過ごしていってもらえたらと思います。

エリアマネジャーになっても営業所のスタッフと現場を回ることを大事にしています

出身大学

企業情報

先輩のインタビューをもっと見たい方は、アンビシャスWEBサイトへ！

くらし・生活の分野で
活躍する先輩

電気・
ネットワーク設備

鉄道電気の力で社会を動かす!!

鉄道は生活の欠かせないツールであり、地域の密着度が高い仕事

東海大学 工学部 電気電子工学科卒業
東急電鉄株式会社
伊藤 太一さん(1995年生まれ)

この仕事についてもっと知りたいとき

関連キーワード：電気・電子機器関連・通信・情報処理・機械設計

関 連 業 種 ：電車運転士　電気工事士　配管技能士　通信業

電気電子系の就職率は高い

「理系は就活するにも有利だ」という意識を高校の頃から持っていました。進学するにあたり大学を調べましたが、東海大学の電気電子工学科は、自分の興味のある分野で、さらに就職率の実績も非常に高く、自分に合っていると感じ選びました。大学生活では2年次の春に海洋調査研修船で海外研修航海に参加できたことが印象に残っています。34日間さまざまなキャンパス、学部の人たちと船上で生活することになります。それまでは、似たような価値観を持つ人と過ごすことが多かったと思いますが、自分が話をしたことがないような人とコミュニケーションを取り、チームワークを強固にする体験は非常に貴重でした。また、船上の生活は命の危険と隣り合わせでもあることから、こまめに点呼して周りの無事を確認し合い緊張感を持つことの大切さも学びました。

主に駅に付帯する電灯設備、ネットワーク設備のメンテナンスを担当しています。

直接お客様に喜んでもらえる仕事がしたい

電気電子工学を学んでいたため、就活は電気系に絞っていました。私は人と接することが好きですが、直接お客様との交流や、誰かの役に立てていると実感するのは難しい職種であるということに気づきました。そんな中でも「鉄道」関係の仕事は、お客様の声を聴く機会が多くあり、地域の密着度が高い東急電鉄は、まさに自分の理想としている仕事だと感じ、現職に就いています。

モチベーションが上がった出来事

主に駅の設備、保守、メンテナンスの仕事をしています。例えば通信設備では、対応している設備が壊れてしまった時に、自分たちで接続して一時対応をしています。また、鉄道には無線が欠かせませんが、正常に機能しているか管理をしています。先日、検査のために日中の営業線に乗る機会がありました。その時に、ご夫婦から「あなたたちがいるから安心して電車に乗れます。いつもありがとう」とお声をかけていただきました。会社のホームページなどでそういった出来事があるのだと頭では理解していたものの、実際に自分に声をかけていただいた瞬間は、本当に心から温かい気持ちになりました。直接お客様と関われる仕事、地域に誇れる仕事だと実感し、モチベーションも保つことができています。

諦めずにやり遂げる力を身につけて欲しい

例えば「好き」な仕事じゃなくても大丈夫だと私は思っています。分からなくても、入社してから覚えられること、教えてもらえることはたくさんあります。とにかく好奇心と興味を持つことが何より大事だと思います。失敗しても他人に認めてもらえなくても、まずは諦めずにやり遂げる力を身につけて欲しいと思います。そうすれば結果的にはそれが自分の力になっていくはずです。

出身大学　企業情報

先輩のインタビューをもっと見たい方は、アンビシャスWEBサイトへ！

AMBITIOUS No.337

IT・モノづくりの分野で
活躍する先輩

システム開発
運用・保守

なにがしたい？どうなりたい？
自分との対話が大切!!

アイデアが形になる面白さ！システム導入の企画・開発を通じて、大成建設の事業に貢献

工学院大学　工学部 機械工学科 卒業

大成建設株式会社

内山 優太さん

この仕事についてもっと知りたいとき

関連キーワード：社内SE、情報システム、建設業界、ゼネコン、工学

関連業種：システム開発　システムエンジニア

手を動かしてものを作ることが好き！

実際に手を動かしてものを作ることが好きだったため、工学について学べる大学に進学したいと考えました。工学院大学は、複数の刃物を持ち、プログラミング制御に従って穴開けや平面削りなどを1台で行える「マシニングセンター」を有している大学で、直接機械に触れる環境を魅力に思い、進学を決めました。

機械工学を学んだ4年間

大学では機械工学を専攻し、構造力学など、目に見える事象を扱う物理全般について学びました。印象に残っているのは、爪楊枝と接着剤を用いて構造物を作り、その完成度と耐荷重を競い合う「爪楊枝ブリッジコンテスト」です。ネットから情報を調べられない状況で、これまで学んだ知識を持ちより、グループメンバーと協力しながら最善のアウトプットまで導いたのはとても楽しく、忘れられない経験となりました。

アイデアがシステムという形に！

大学ではネジという小さな部品について研究していました。もっと規模が大きいものを作ることに携わりたいと思い、建設業界を志望しました。なかでも、親身になって就職活動を支援してくれる社員の温かさが決め手となり入社に至りました。九州支店で作業所の事務業務を３年間経験し、現在は情報企画部で、システム導入の企画・開発の仕事に従事しています。社内の多様な部門と連携して業務を進めることが多いですが、そこでは、大学時代の研究をメンバーと協力しながら成し遂げた経験が役に立っています。やりがいを感じるのは、システムが完成して社員の皆さんに触ってもらえる瞬間です。「考えていたことが形になった！」と喜んでもらえると私自身も嬉しくなります。

コミュニケーション力と知識の量が大切！

私が在籍している情報企画部は、トンネル・橋梁の構築やビルの建設といった大成建設の本業を支える様々なシステムを所管している部署です。社内の他部署から意見や要望を吸い上げ、それを実現するために具体的にどのような方向性・手順でシステムを構築していくべきかを考えるのが情報企画部の役目ですので、コミュニケーション力が求められます。また、ITの知識や資格だけでなく、土木や建築に関する知識や建設業界・世の中の動向、他部署の人のモノの考え方や業務の進め方についての理解も使いやすいシステムの構築には不可欠です。自分の考えを押し付けるのではなく、相手の考えを尊重しつつ、常に最適解を出せるように日々自己研鑽に励んでいます。

方針転換しても大丈夫！自信を持って就活を

私の場合、大学で学んだ機械工学と現職のIT業務との関連性は低いです。しかし、裏を返せば、自分がやりたいことを見つめ直し、方針転換をすれば、学部学科での学びから心機一転、違う分野で活躍することもできるといえます。肩の力を抜いて、自信を持って就活に挑んでください！

常に自己研鑽に励み、自分のやりたいことを見つけたら、自分を信じて挑戦してください！

出身大学

企業情報

先輩のインタビューをもっと見たい方は、アンビシャスWEBサイトへ！

IT・モノづくりの分野で活躍する先輩

企画営業・ゲーム事業

好きを極めろ!

「好き」の気持ちを大切に、eスポーツビジネスの最前線へ

東京工科大学 メディア学部 卒業

株式会社サイバーエージェント

山村 公威さん

この仕事についてもっと知りたいとき

関連キーワード：eスポーツ、ゲーム、企画営業

関連業種：イベント運営　ゲーム事業　営業

幼い頃からブレずに追い求めた「好き」をかたちにした仕事

幼稚園の頃からゲームが大好きで、1日10時間プレイすることも珍しくありませんでした。高校生の時にパソコンを購入したことでさらにゲームにのめり込むようになり、ゲーム内のランキングで上位に食い込んだこともあります。その頃から、時代の流れでユーチューバーやプロゲーマーが職業と認められるようになってきたこともあり、次第にゲームを仕事にすることに対して両親の理解も得られるようになりました。こうして、大学でもゲーム制作や企画を学べることになり、大学3年生の時に、インターンシップで出会ったのが今の会社でした。今振り返ると、学生時代に培った「ゲームへの愛」と「学び」が、一つの道のように続いているように感じます。実は最近、学生時代に出展した東京ゲームショウに、会社として出展しました。幼い頃から夢見ていたことを仕事にできた実感が込み上げてきて、なんだか感慨深かったですね。

偶然のチャンスで得た、世界を目指す視点

大学時代、イギリスで働いていた父親のもとで3ヶ月間過ごした経験は、私の夢に大きく影響しています。現地でeスポーツの大会を観戦し、日本との熱量の違いと世界の広さを肌で感じました。私は『MARVEL』が好きで、「同じように世界を震撼させたい」「自分のコンテンツを作りたい」という夢があったのですが、その思いがさらに強くなりました。日本だけでなく、世界を視野に入れて、自分の「好き」を仕事に変えていこうと本格的に思えたきっかけですね。

ゲームにかける「熱量」で、人の心を動かしたい

営業活動において、最も重要なのはゲームにかける「熱量」だと思います。クライアントに企画を提案する際、ただイベントの概要を説明するだけでは相手の心を動かすことはできません。「これだけの人が集まり、こんなに熱狂的な雰囲気になる」といった具体的なビジョンを、自身の経験をもとに熱く語ることが大切です。実はこの営業の仕事を自ら希望したのは、より良いコンテンツを作るには、まずは売る経験が必要だと考えたからでした。プレイヤー・制作者・営業担当という多角的な視点があれば、どんな現場でも戦っていけると思います。さまざまなアプローチから自分の夢を叶えようとするこの「執着心」のようなものも、ゲームへの熱量の大きさと並ぶ自分の強みかもしれません。

未来を見据えつつ、今を全力で生きよう

将来の仕事に繋げられるチャンスは、今この瞬間にもあります。私は学生のころから没頭したゲームが今の仕事に直結しています。もし好きなものがあるなら、それを極めることを恐れないでください。そして、早い段階からさまざまな可能性を調べ、目標を持つことをおすすめします。そうすれば、その目標から逆算した選択ができ、より効果的な進路選択が叶うでしょう。好きなことを突き詰めれば、道は開けます。自分の可能性を信じて、全力で突き進んでください。

好きなことを極めて、自分の将来を切り開くための目標を持って頑張ってください。

出身大学

企業情報

先輩のインタビューをもっと見たい方は、アンビシャスWEBサイトへ！

先輩の声を聞いてみよう！

IT・モノづくり分野を目指す先輩 Interview

小林 翔さん

東京工科大学
工学部 電気電子工学科 3年（取材時）

即戦力として社会で活躍できる能力を養える環境

EVプロジェクトや多くのグループワークを通して感じる自分の成長

東京工科大学で学びたい！魅了された特徴あるカリキュラム

私が東京工科大学に入りたいと考えた理由の一つに、企業での就業経験ができる「コーオプ実習」があります。約2ヶ月間もの長期で企業にて就業し、給与もいただけるという経験はとても貴重だと思いました。実際に実習では業務体験のみならず、会食にも参加させてもらうなど、社会人マナーを含め広く学ぶことができました。なによりもこれから自分が社会人としてやっていく自信もつきました。将来を見据えたこの「コーオプ実習」は東京工科大学ならではの特徴ある魅力的なカリキュラムだと思います。

自己成長の大きな要。EVプロジェクトへの参加

大学生活で、グループワークが得意分野になったこと、タスクマネジメント力がついたことを胸を張って言えます。大学ではグループワークを重要視しているため、日々の授業で、意見をまとめ、結論を導き出す力が自然と身に付きました。また学生フォーミュラ日本大会でEVを開発し優勝を目指すEVプロジェクト活動への参加は自己成長の要。プロジェクトリーダーを担ったことで、タスクマネジメント力もつきました。EVの設計、製作をし、自分たちが携わったものが実際に形となって動き出す感動は自分の人間性を高める経験となりました。

学びを社会で生かしたい

私は将来、二輪、四輪を開発する職種に就きたいと考えています。理由は私の地元が田舎で車やバイクが必要不可欠だったからです。次は私がエンジニアとなって人々の生活を支えたい。大学で得たチームワーク、EVプロジェクト活動で得たタスクマネジメント力を生かし社会に貢献していきたいと思います。

東京工科大学

〒192-0982
東京都八王子市片倉町1404-1
【広報課】Tel.0120-444-903

伊東美優さん

慶應義塾大学
総合政策学部3年（取材時）

幅広い分野を横断的に学修し、多角的な視点を身につける

めまぐるしく変わる社会動向を見据えながら世の中を変えていく。

興味を最大限に引き出す

高校時代は、みんなでひとつのものを作り上げることが好きだったこともあり、文化祭などの学校行事にはリーダシップをとって打ち込みました。当時は、明確な目標はなかったものの、いろんなことに興味があったので、それを最大限に引き出して学べる慶應義塾大学の総合政策学部に進学しました。

幅広い分野を横断的に学修

湘南藤沢キャンパス（SFC）は、1年次からゼミに所属でき、いろんな分野を横断的に学べることが魅力です。私は企業の組織から、最新のテクノロジーやデジタル技術を生かした経営戦略、福祉や環境、政治まで多岐にわたる授業を履修しています。幅広い分野に興味関心をもてたことで、いろんな視点をもって発言をしたり相手に考えを伝えられるようになりました。

楽しくて得意なものと出会う

将来のビジョンが見えたのは、メディア系のインターンシップに参加したことがきっかけ。政治家や企業の社長、芸能人の方など、幅広い方を取材し、記事を書く経験がすごく刺激的で楽しかったんです。楽しいだけでなく、自分はそれが得意だとも感じました。そういう感覚が初めてだったので、ライターなど文章を書く仕事に興味をもちました。現在、ゼミでは組織やファンコミュニティについて学んでいます。大学での学びを生かし、社員一人ひとりが意見を言えたり、不安を抱えることなく心理的安全性の高い職場、しっかりリーダーが機能する職場をつくっていきたいです。

慶應義塾大学

〒252-0882
神奈川県藤沢市遠藤5322（湘南藤沢キャンパス）
【学生支援グループ】Tel.0466-49-3409

関連キーワード 医療・機械工学・臨床

働く 杏林大学

私の活力!

機械と人を結ぶ仕事は ひとりひとりの患者と向き合う仕事

東京都済生会中央病院
https://www.saichu.jp/

杏林大学
保健学部・臨床工学科 卒業
小林 亜理沙さん

人の役に立つ仕事への憧れ

私は高校時代、陸上部に所属していました。ケガが多く、病院に行くことも相応に多い日々を送っていました。ケアや治療をしてもらう中で医療職への憧れが生まれました。学業では理系を専攻していたので、機械工学を通して人の役に立つ仕事へつながる学問を選択。2年生からは週2回の実習が始まり、毎日その日にレポートを書き上げる必要がありました。学科の仲間と電話を繋ぎ、眠い目をこすりながら翌朝にレポートを提出。助け合って課題を乗り越えました。同時に所属していたバスケットボールサークルの友人たちは今でもよく遊ぶ関係です。

どんな患者にも対応できるよう、選んだ道

私が就職にあたって東京都済生会中央病院を選んだ理由は2つ。ひとつ目は三次救急という、他の病院で受けられない患者が最後に運ばれてくる病院であること。ふたつ目は実家から通える総合病院であることでした。総合病院であれば臨床工学技士が人工心肺を使って救命にあたる機会も多いだろうと考えました。入職して1年目は夜勤を担当できるようにすべての分野の業務を担当しました。2年目以降、私は特に重症な患者と関わる人工呼吸器の分野を専門に担当したいと思い志願しました。現在は人工呼吸器に加えて集中治療も担当。軸足を集中治療に移しつつあります。

スペシャリストが集まって患者と向き合う

私の現在の業務は主に2種類です。院内の人工呼吸器の利用者と集中治療室（ICU）で使っている機器を1日2回点検し、保守や操作を行っています。ICUの仕事はとても幅広いです。患者さんの全身を複合的に治療する部屋なので、多くのスペシャリストが集まります。また、ひとくちに臨床工学技士といっても分野ごとに専門家がおり、知恵を出し合って患者さんと向き合います。機械を通して患者さんの体調が改善していく様子を見ると技術や経験で患者さんに貢献できていることを実感します。勉強するほどに技術や知識が深まっていくので、日々精進です。

適切な目標設定と積極的な行動をしてみて

臨床工学技士は人工臓器を使って人と機械を結ぶ仕事。もしも目指してみたいと思ったら、国家資格を取れる学校に通う必要があります。でもその前に、見学の機会を見つけて病院に足を運んでみてください。あまり世の中に知られていない仕事にも出会えるでしょう。目標が定まれば努力の量や方向も見えてきます。反対に、「とりあえず」で高すぎる目標を設定してしまうと空回りしてしまうでしょう。やりたいことを決めたらそれに向けた努力をする。それ以外は行事や部活に思い切り打ち込む。そうやって高校時代を過ごせば、きっといい思い出と経験が将来に残るはずです。

杏林大学

幅広いフィールドで活躍できる
看護師や保健師、助産師を養成

【入学センター】0422-47-0077
@kyorin_univ
kyorin_university

❶ 人工心肺を使うときはより神経を尖らせて救命にあたります
❷ 体外式膜型人工肺（ECMO）の知識習得も日々欠かせません
❸ 人工呼吸器 呼吸ができない重症な患者に使用
❹ hinotori 国産初の手術支援ロボット。今後多くの手術で活用されます

新型コロナウイルス感染症患者様への対応をはじめ、何が起こるのか予想もつかないこの世の中、医療機械の技術と進歩は、今後益々強まっていくのだろうと思います。だからこそ、一日も早く“私は医療機器のスペシャリストだ”と堂々と自負し、日本の医療に貢献できる人材になれるよう、日々勉強していきます！

最先端の医療現場で活躍する先輩

「仁」の精神を心に　幅広い知識を持った看護師を目指す

大学が掲げる学是に魅了され進学を決める

私が順天堂大学の医療看護学部を志望校とした理由は二つあります。まず保健師過程が選択制であること、そして学是が理由です。母子の健康をサポートする仕事に興味があり、その仕事ができる保健師の国家試験受験資格を取得することができる点に惹かれました。また、学ぶ上での心構えを、人にやさしくすることで、それが自分にも返ってくるという意味の「仁」の精神を学是としており、とても共感できました。

大学の附属病院で学べる強み

1年生からの実習を通し、つくづく感じることがあります。それは大学附属病院だからこそできる経験の大きさです。大学病院は高度な医療技術と最新の医療設備が整っているため、最先端の医療現場で学ぶことができます。最新の治療法や看護技術を実習から経験でき、とても勉強になりました。即戦力となるスキルを磨ける点こそが大学病院ならではだと思います。

幅広い患者様に対する看護ケアを習得したい

母子の健康に関する看護をすることが夢ですが、その前に看護の知識、技術を広く学び、色々な症例を持っている患者様に対応できる看護師になることが必要だと思っています。まずは大学が持っている附属病院に就職し、スキルを磨きたいと思っています。大学病院は多様な症例を扱っているため複雑な病状や稀なケースに触れる機会も多く、多くの保健師過程が選択制であるため、看護師としての知識が総合的に習得できると思うからです。そして自分の看護に自信を持って母子の健康を支える看護師になりたいです。

自分の考えを信じて前に進む

受験勉強は先が見えなく不安です。私も合格できなかったらと不安でした。その時は、看護師を目指す友達と話す、YouTubeで看護師の番組を観るなどして気持ちを高めました。皆さんも自分のやり方を信じて困難を乗り越えてほしいと思います。

知と技、そして“仁”の心ある看護師へ

順天堂大学 医療看護学部 看護学科
都立江戸川高校出身
杉本 菜摘さん 3年（取材時）

順天堂大学医療看護学部

【代表】047-355-3111
@juntendo_nurse　juntendo_nurse

アンビシャス〜100人の仕事〜 2024年お貴冬号(vol.023)東京都版 発行日/ 2024年11月20日 発行・制作/ アンビシャス制作委員会 事務局/ 愛知県岡崎市康生通南3-20 東京事務局/ 東京都港区海岸1-7-1 東京ポートシティ竹芝10F GSR株式会社内

入試は大学からのメッセージ

アナタの力が最大限発揮できる入試を選べていますか？

近年、多様な能力をもつ人材の獲得を目的に、大学は複数の入試方式を準備しています。
入試方式が多様化したことで、受験生も入試のプランを組むことが難しくなっていることが特徴です。

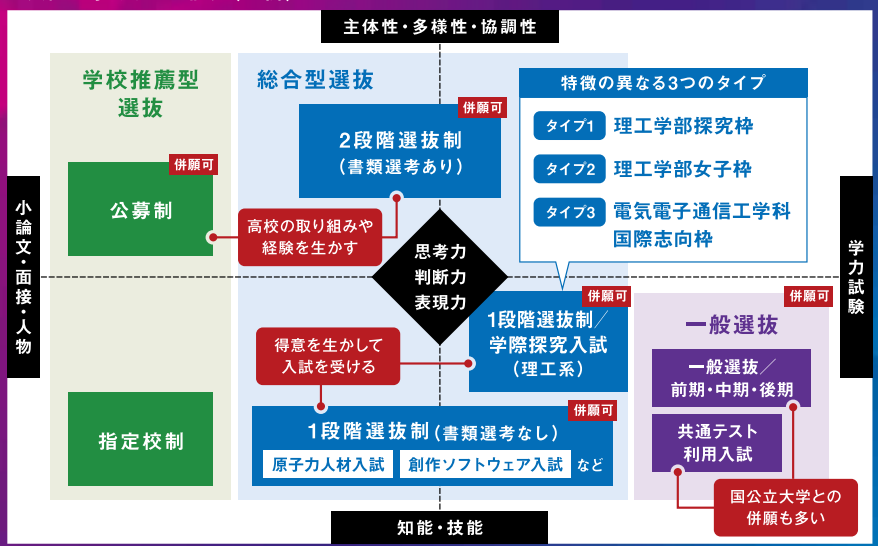
東京都市大学では…

本学では4つの大きな枠組みの中で、多様な学生を受け入れるために、様々な入試制度を設定しています。
各入試制度では、調査・志望理由書・小論文・面接・科目試験などを組み合わせ、総合的に評価して選抜します。
つまり、受験生の力が最大限発揮できる入試を選ぶことが、実はとても重要です。

■東京都市大学の特徴的な入試（一例）

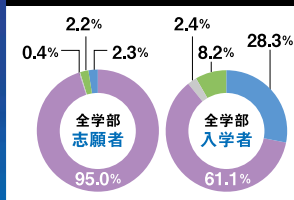
総合型選抜	学校推薦型選抜	共通テスト利用入試	一般選抜
例：学際探究入試	例：公募制②グローバル志向型	例：5教科基準点型	例：前期理工系探究型
女子枠も含めた異なる3つの方式	英検2級以上で他大学と併願も可	基準点以上で必ず合格！	共テ2教科＋探究総合問題

■入試で求められる能力（一例）



■都市大の志願者／入学者の割合

理系を屋台骨とした本学は、一般選抜（共テ利用）を狙えば良い？



志願者合計5%が入学者の38.9%を占める!

※令和5年（2023）年度入試実績/入学者実績

入試の詳細はこちら ▶▶▶

※2025年度入試の情報は2024年6月頃公開予定

東京都市大学
TOKYO CITY UNIVERSITY
（旧 武蔵工業大学）

8学部の幅広い学問領域
●理工学部 ●建築都市デザイン学部 ●情報工学部 ●環境学部
●メディア情報学部 ●デザイン・データ科学部 ●都市生活学部 ●人間科学部

〒158-8557 東京都世田谷区玉堤1-28-1 ｜ TEL：03-6809-7590（部署代表） ｜ https://www.tcu.ac.jp